



スーパー耐久シリーズ 2013 第4戦
SUPER TEC
 富士スーパー耐久7時間レース



8.10 予選 SAT 11 決勝 SUN

オーガナイザー：富士スピードウェイ株式会社/富士モータースポーツクラブ 公認：一般社団法人日本自動車連盟(JAF) 認定：スーパー耐久機構(STO)/トヨタカーズ・レース・アソシエーション(T.R.A)/NISSAN GT-R 持株サービス工場協会(ASA)/チューニングカルチャーアソシエーション(T.C.A)
 後援：小山町/御殿場市/裾野市/静岡県観光協会/小山町観光協会/御殿場市観光協会/裾野市観光協会

【公式通知 No. 8 1 / 2】

2013/7/31
 事務局発行

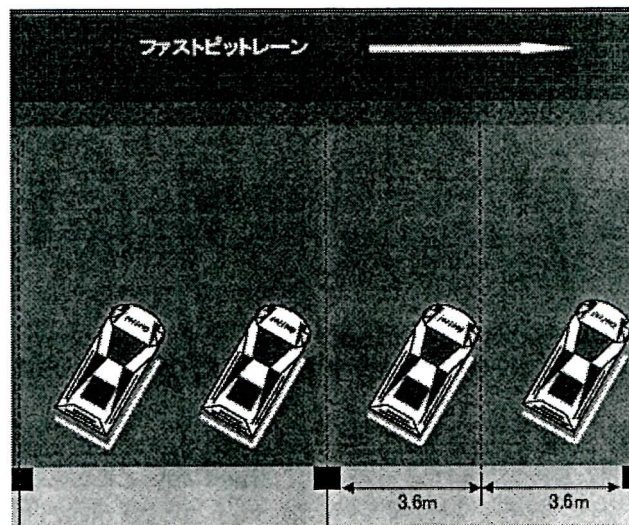
スーパー耐久エントラント宛

- 1) 今大会における予選のグループ分けは下記の通りとする。
 グループ1 (GT3、ST-1、ST-2、ST-3) グループ2 (ST-4、ST-5)
- 2) ドライバー識別ステッカー
 スーパー耐久に出場する全ドライバーは、競技会期間中のすべての走行時間帯において下記識別ステッカーをヘルメットに貼付しなければならない。
 Aドライバー・・・Aステッカー Bドライバー・・・Bステッカー Cドライバー・・・Cステッカー Dドライバー・・・Dステッカー
- 3) ドライバー交代に伴う自動車番入力装置の載せ換えについて
 走行時のドライバーを識別する為に、エントラントの責任において自動車番入力装置の載せ換えを行うこと。
- 4) 燃料給油装置の設置位置について
 燃料給油装置はピットガレージと作業エリアの区分線(ピットガレージ壁面より約1.7m)を越えて設置してはならない。但し、Pit-1、2を割り当てられたエントラントは、ピットの構造の関係上、技術委員の承認の上、最小限の範囲で作業エリアにはみ出す事を認める。
- 5) チーム所有のビーコン受信機をピット側コンクリートウォールに設置する際は、トラックに転落しないよう固定すること。ただし、18番ポスト、コントロールポディウム周辺(コントロールライン含め)には受信機を設置してはならない。また、オフィシャルから指示があった場合は設置位置を変えること。
- 6) TBN登録、抹消及びドライバーの編成変更の締め切りについて
 締め切りは8月10日(土)の AM8:00までとし、この時刻までに書面にて大会事務局に申請すること。
- 7) コースイン手順
 公式予選中は赤旗中断後の再開も含み、グループ表示ボードの表示後にファストピットレーンへの車両の進入が許されコースインができる。
- 8) 決勝レース中の罰則の通告手順
 審査委員会の裁定が決定次第
 ① メインフラッグタワー下にて罰則の種類を示す表示板、及び当該車両の競技番号を記入した黒の表示板が表示される。対象のドライバーは、ボードが表示された後ペナルティを消化すること。
 ② ラップモニターに表示しピット放送が行われる。
 ③ 通告書のコピーを該当チームに渡す(本書に責任者が署名)
- 9) 青旗表示の対象ドライバーについて
 決勝レース中、青旗を表示されたドライバーは早い機会を捕らえて後方のドライバーに対して進路を譲ること。
- 10) 赤旗ライン
 決勝レース中における本コース上の赤旗ラインはスタートライン付近とし、ピットロードにおける赤旗ラインはピット出口ラインとする。
- 11) ピットレーンでの解釈
 ピットエリア内で車両を押しして自己のピットに戻る事が許される範囲は、ピットレーンのコントロールラインの延長線より、ピットエンドの60km/h制限解除地点までとする。ただし、下記の条項に従う事。
 ・当該ピットの競技役員の許可を得た上で行なう事。
 ・押し戻す事が許されるのは、当該チームの登録された4名までのピットクルー及び当該車両を運転しているドライバーのみとする。
 ・車両を押し際、他の車両の妨げにならないよう、走行レーンは空けておくこと。
 ・ピットクルーが車両の停止地点までピットレーンを移動する際は、他の車両に十分注意する。

12) 競技開催中、チーム責任者はチーム登録要員がピット作業を安全に行い、競技車両を安全にコースに復帰させる責任を負うものとする。

13) ST-5 クラスのピット作業について、下記の通りとする。

- (1) 指定された1つのピットガレージ及びピット作業エリアを2台で使用すること。
- (2) 大会期間中、いかなる場合もピット作業エリアへの停車は、車両前部をコース側へむけた後、エンジンを停止し、手押しにて戻し、下図の通り、競技車両をL字のピット作業エリア内へ停車させること。
- (3) いかなる場合もバックギヤの使用は禁止される。
- (4) 決勝レース中、競技車両を手押しにて押し戻す際は、最大4名の当該チームの登録されたピット要員に限られる。ただし、専任トランスポンダー交代要員および他のドライバーは含まれない。
- (5) 公式予選、フリー走行においては、上記の人数制限は適用されない。



14) スタート進行

※信号の表示は富士スピードウェイ 一般競技規則書を確認すること。

時刻	項目	備考
10:25~10:30	ピットエンドオープン(コースイン)	コース1周し、グリッド整列。 この際ピットを離れられない車両はピットスタートとなる。
10:50	フォーメーション開始 5 分前	すべての作業禁止 以下、S耐シリーズ規則書第13条をよく確認すること。
10:53	フォーメーション開始 3 分前	ドライバーを除くチームクルーは退去。
10:54	フォーメーション開始 1 分前	エンジン始動
	フォーメーション開始 30 秒前	
10:55	フォーメーション開始	

15) ピットガレージのパドック側壁面からパドック方向に5mまでの部分を観客通路として使用する。(側溝(グレーチング部分)まで空けること)

エントラントは、この区域に車両を駐車したりテント等を設置してはならない。

16) 大会期間中、正規に登録されたチーム要員以外がピットレーンへ立ち入りをする事が無いよう、各自充分注意喚起すること。(知人、友人等)